

縮小社会研究会 第56回研究会



日時：2021年7月23日、19:30-21:00

オンライン(zoom) <https://us02web.zoom.us/j/81088777211?pwd=RjgvdEE1WGxnVm5uYm1HZTJzRlV1Zz09>

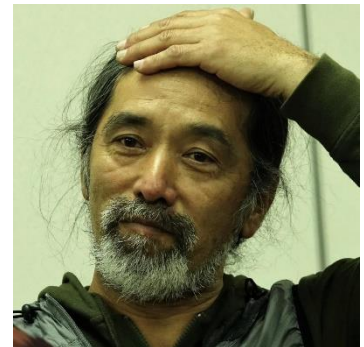
ミーティング ID: 810 8877 7211 パスコード: 522352

「縮小社会とはどのようなものか」という質問をよく受けますが、まだ確たる回答は示されていません。縮小社会研究会と同じような問題意識をもって活動をしているグループはほかにもあり、今回は「トランジションタウン」活動について紹介していただきます。

持続可能な社会に向けての世界規模の実験 —トランジションタウン活動—

講師：田中 秀則

講演要旨： 縮小社会研究会の唱える【持続可能な社会】とトランジションタウンが提案し、実践を試み、目指す世界は遠く離れていないと感じ、これまでの市民活動の経歴、肩書、世代を超えて手を取り合える処は手を取り合いながら共に【持続可能な社会づくり】を目指したい！そう感じてお話の場をいただきました。



現在日本のわたしたちの生活は、有り余る物質文明のなかで、何が必要で何が要らないか？ の判断さえ自分自身で出来なくなっています。テレビ、新聞、SNS で流れる情報に身を任せ、既に足りているのにいつも渴望し、脅迫でもされているかのように未来に不安しか見いだせないでいます。そんな風を感じている人たちに、楽しくかかわる事で未来は作っていけることをお伝えできればと思います。

トランジションタウンは、脱石油、脱資本主義、環境保全、コミュニティーづくりなど【個人(仲間)の関心のあることを中心】とした活動であり、そこから派生したコミュニティーが繋がりがあ、智慧や物を共有しながら持続可能な社会を目指しています。【安心と信頼】がある繋がりがコミュニティーの根幹であるという認識、【楽しく繋がる】など波及する活動を行う人が中心、【反対よりも提案】が活動の根幹にあることも特徴的です。

今回は、トランジションタウンの説明と全国・阪神間での事例の紹介、NPO 法人はち(トランジションタウン尼崎)の紹介と活動内容の紹介をおこないます。

田中秀則さんの略歴： 2007年脱サラから自営業者(BAR 経営)となり地域の活性化、コミュニティーの再構築に関わり、現在 NPO 法人はちの代表理事。

参加登録： 松久(h.matsuhisa@shukusho.org)まで連絡願います。非会員の方は、松久まで氏名と所属などをお知らせ願います。参加費は無料です。